

ギリシヤ神話戦記テオリデア

↳アトランティスの残響↳

○プロローグ

M::★★アトラクシオンサガポーHEY!

M::ポセイドニア・ファンクラップ

——  
いつも、あの曲が流れていた

——  
いつでも、あの曲が流れていた

——  
いつだって、あの曲が流れていた

ラダマンティス ノスタルジア

——  
ノスタルジア

ラダマンティス 語源はギリシヤ語、意味は「故郷」と「痛み」

——  
望郷の想い、もう戻れない場所への渴望

ケイローン フォトグラフ

——  
フォトグラフ

ケイローン 語源はギリシヤ語、意味は「光」で「描く」

——  
この目に映る映像は全て、光で描かれた存在

ラダマンティス パラドックス

——  
パラドックス

ラダマンティス 語源はギリシヤ語、意味は「逆説的」

現在と過去、その因果関係の矛盾

ケイローン アネムネーシス

アネムネーシス

ケイローン 語源はギリシヤ語であり哲学。意味は「再び」「思い出す」

今知りえた事は、魂が想い出しているに過ぎない

ノスタルジックに懐かしむ想いは魂の記憶

それは逆説的な時間の矛盾、パラドックス

それは光で描かれた記憶、あの頃のフォトグラフ

全ては光だった

光の中にいた

光と共に過ごした時間

その時間はいつも

あの曲が流れていた

いつでも

あの曲が流れていた

いつだって

あの曲が流れていた

M::★貴方と過ごした夢の時間

M::BGMインスト ナイトインポセイドニア

V::ポセイドニアのダンスクラブ

○クラブ  
↳ポセイドニアのダンスホール↳

ミラーボールの中で、その距離は近かった

爆音の中で語り合う必要はない、そこには曲があり、

曲の中で想いはリンクしていく

理由は曲でいい、理由は目が合った、それだけでいい

それだけでコミュニケーションは取れていた

いつも一人？

会話は曲と出来るからね

誰かと話さないの？

自分と会話している

何それ？

たとえばこの光、フォトグラフ、光で描かれた世界

夢のような世界

そう、なら夢の中の光はどこから来た光？

目を閉じているのにな

そこに光は無いはずなのに、その光景は描かれているんだ

どうしてだろう

そう、どうしてだろう、なぜなんだろう

そうやって自分と会話している

あ、じゃあ私も今、自分と会話した

どんな話？

この音はどこから来たんだろう

僕も考えていた

それともう一つ

多分、僕も

この人は、どこから来たんだろう

その答えはね、僕も分からないんだ

僕の中の僕は、その答えを教えてくれない

わからないのか、忘れているだけなのか、それすらも分からない

少しわかった、人が人と話す理由、話したくなる理由

その答えは？

きっと、自分の質問に答えてくれるから

僕は答えられたかな？

よくわからなかった

やっぱりね

でも、ちゃんと答えてくれた

はぐらかすことも考えたよ

でも、はぐらかさなかった

はぐらかしたら、もう答えくれない気がした

君も、僕の中の僕も、だからはぐらかせなかった

でも、もしはぐらかす事があつたら、その時は察して欲しい

ならその時は、忘れて踊りましょう

みんなそれぞれ、何かを抱えていた

はぐらかせる場所だった

はぐらかせる時間だった

忘れる事ができた

忘れて踊る事ができた

ノスタルジア

フォトグラフ

光で描かれていた望郷の記憶

アトランティスの記憶

沈みゆく都市

ポセイドニア

フォトグラフ

それは光と共にあった

それは光で描かれていた

バタバタと倒れる人たち

いやああああ!!!

逃げろ石になるぞ!

映像に映し出される蛇女のメデューサ、その眼力で石となっていく人々

光の剣を手にして戦う者達

くアクションく

ポセイドニアの地下へと続く階段、クラブで起こった

あの日の出来事

人々は石と化し、無言の人々、帰らぬ人々

今も残るあの日の傷跡

逃げ惑う人々、私はあなたを見つけた

V…夜明けの橋

無事だった？

無事・・・だったんだ

一つ教えて欲しい、あの時、人々が逃げ惑う中

あなたは動かずにその場にいた

動かなかったんだ

足が？

動かなかったんだ

動けなかったのね？

動けなかったわけじゃない

分からない…察しようがない

忘れて踊る事は難しいかな

なら、あと一つだけ聞くな

うん

また会える？

会えるよ、約束する

あの場所じゃなくてもいい

——  
ならこの場所で、この橋でまた会おう

——  
ポセイドニアに朝日が昇る、まだこの頃、朝日は昇っていた  
皆が、朝を迎える事ができていた

——  
あなたは朝日の中へと消えていった

——  
あなたにその光は見えていましたか？

——  
あなたはどこへ行くこうとしていたのですか？

M：アトランティス編 主題歌

V：ポセイドニア遠景

○学院

V：学院の教室

ヘーラー すごいじゃない、このゴーグル

アルテミス VRゴーグル プラトン

ヘーラー 脳神経にまで作用するのね、その光が描いてくれる仮想空間  
とてもフォトグラフ

アルテミス 全ては光が描いた物語

ヘーラー そしてノスタルジック

アルテミス いつかの街、かつての街、もう戻れぬ望郷の痛み、ポセイドニア

ヘーラー でもこれがあれば帰れるのね、とてもメランコリック

アルテミス 憂鬱と取るか、哀愁と取るか、どっちだった？

ヘーラー とても憂鬱、だって逃げられちゃったもの

アルテミス 人は去り行くものよ

哀愁のアイには愛が含まれていると誰かが言っていた

ヘーラー そんな感情持ち合わせていないわ

あんたにやられて憂鬱だったっつってんのよ

M…★ポセイドニアの誓い（2）

VRゴーグルを装着する二人はゴーグルを起動し、光の剣を手にする

くソードアクションく

二人の戦いに加勢するデメテール

デメテール 取材で借りておいて良かった

アルテミス 第三勢力？

デメテール あの頃に、そんなものはなかったでしょ

私たちが戦っていたのはただのカルト集団「ゲノ・イデア」

ヘーラー 「真実の血筋」という意味よ、王になれるのは真の血統のみ

デメテール そんな事に、巻き込まないでもらえる？

私が見たかったのは、私が欲しかったのはただの平穩

仮想現実には刺激はおろか殺戮なんて望んでいない

ヘーラー 仮想空間のメタバース、メタも語源はギリシヤ語よね

あなたのアバターはなんだったかしら

デメテール 言うわけないでしょ

ヘーラー ヘルメスよ、加勢しなさい

ヘルメス はいママ

「ソードアクション」

デメテール ちょっとちょっと、なんでこっちでもこうなるの

ヘーラー しょうがないでしょ、思い出しちゃったんだもの

アルテミス 思い出した？書き換えたの間違いでしょ？

ハッキングはカルト集団の常とう手段だものね「ゲノ・イデア」

ヘーラー 正当な血筋だっつってんでしょ

「ソードアクション」

ヘーラー 本当に便利ねこのVRゴーグル、行きたい場所へ行けるし

成りたい自分になれる、一度人を石にしてみたかったのよ

V…メデューサの眼力

メデューサと化したヘーラーの眼力が襲う

アテナ シールドオブペルセウス

M…ポセイドニアの誓い（7） ※歌詞がパラドックスでアネムネーシスにリンクしてる  
V…ペルセウスの光の盾が眼力から守る

ヘーラー とてもパラドックス！とても逆説的だわ！

アテナ そしてアネムネーシス

ヘルメス 「再び」「思い出す」

アテナ 今知りえた事は、魂が想い出しているに過ぎない

アルテミス 体験している事は、魂がすでに体験した事の再現

ヘーラー とってもプラトン、まさにプラトンだわ

じゃあ、再び、思い出させてもらうわね

私、あの頃が大好きなの、あの時代、あの曲、全てが完成されていた

アルテミス その止まった時間を切り取るだけでいい、全ては光で描かれていた

アテナ いつも、あの曲が流れていた

デメテール いつでも、あの曲が流れていた

アルテミス いつだって、あの曲が流れていた

ヘーラー だから、壊したかったのよ。時代を進めるために

アテナ だからほじけた！

デメテール だから全てが泡となり

アルテミス 時代はほじけ、アトランティスは沈んだ

ヘーラー ログイン、させてもらうわね、ヘルメス

ヘルメス はいママ

ヘラ&ヘルメス ログイン！

アテナ 追うぞ！ログイン！

デメテール ログイン！

アルテミス 追う？…私は追えなかった…私は、待つ事しかできなかった

待っていたかった、待ち続けても…待っていてられるあの時が好きだった

私がログインする理由は、切り取られた時間への滞在

M…英語歌詞 OLD ポセイドニアナイツ

○理事長室

平坂姉妹 理事長秘書の平坂姉妹です

平坂しの 平坂しのです

平坂ねむ 平坂ねむです

平坂姉妹 理事長室の入口ガラガラ！

ハデス 大したものだな、VRゴーグル、プラトン

オンラインでありオフライン。仮想空間であるアトランティスの世界、

無人の世界か、有人の世界か、モンスターの出現、エンカウントの有無

人との出会いをオートモードで楽しむもよし、

オンラインのリアルタイムで楽しむもよし

カロン ご使用になりますか？もちろん付き添わせて頂きますが

ハデス ハハハ、ハハハ、ハハハハハ、やめておくよ、

このようなゲームをする年齢ではないのね。

そもそもこの世は仮想空間に過ぎない、魂が作り上げた現世での

活動とは尊いものだ、生命活動とはそういう事だろう

それをわざわざ仮想空間に足を踏み入れること自体が子供の遊び時間の無駄というものだ

カロン  
それではやめておきますか、このCDがあれば成人モードにも

切り替えられるので教育上好ましくはありません

ハデス  
待て、気が変わった。R設定が出来るのであれば

斬撃の感触に舞う血しづき、よりバイオレンスな体験ができるという

事だろう。久しく忘れていた感覚を忘れぬように使ってみるか

神々の創り上げた古の仮想空間、アトランティス

哲学者のプラトンもこの世界は「模倣の模倣」と唱えていたな、

この世界は神々の住むイデア界のコピーに過ぎない

つまりメタバースの世界とはコピーのコピーに過ぎない

だが、コピーだからこそ試せる事があるものだ

カロン  
それでは久しぶりにハデス様の太刀さばき、拝見させて頂きます

ハデス  
うむ、ではR指定をONにしてくれ

カロン  
ここは学院内ですから、OFFのままです

ハデス  
いや、ONにしてくれ

カロン  
教育の現場にてそのような映像が映し出されるとトラブルもありますので

ハデス  
R指定はON！

カロン  
アトランティスの歓楽街には行かせません！

ハデス  
船越ちゃん！

カロン  
成人モードはOFFにしてください！

ハデスのソードアクション！

## M…ハデスの罪

M…地中海サウンド アトランティスの風

ハデス

幾何学都市・ポセイドニアは、12の区画に分かれた都市だ。

政治区域、農業区、工業区……それぞれに特色があるが、

どの街にも固有の人間模様があり、人生模様がある。

1番街は1月の街。 始まりの街であり、初心者が最初に辿り着く場所だ。

2番街は告白の街。 想いを何かの形にして贈るための街で、

アーケードには告白のためのショップが並んでいる。

3番街は別れの街。 次のステージへ進むために、

自分自身との卒業をそっと促してくれる情緒を帯びた街。

4番街は出会いの街。 私はこの街が好きだ。

歳を重ねるほど出会いは減っていくものだが、この街ではそこから中に  
出会いが転がっている。 君と出会ったのも、この街だった。

12の区域で構成された都市―しかし、実は16番目の街が存在する。  
行き着けるのは稀だが、特別な儀式などではない。

ただの“バグ”だ。 脳内のバグに過ぎない。

12月に取り残された愚かな人間が、一時だけの滞在を許される街。  
言うなれば、バグを修正するための準備期間

そこには何もない。真っ白な街。

13番街に新しい情報は一切なく、ただ古い情報を整理し、デリートするための空白だけがある。

ところが、どうだ…

ハハ、ハハ、ハハハ。船越ちゃん。君の言うとおりだった。

成人モードはオフにすべきだった。

R指定をオンにするということは、13月の存在までもオンにしてしまうということなのだ…懐かしいな…

終わったつもり…終わらせたつもりだったのに

私はまだあの日の事を引きずっていたようだ

—————  
ちゃんと食べてますか？

ハデス  
もうそんな年齢ではないよ、食べた分だけお腹にでるのでね

—————  
おかわりはありますよ

ハデス  
もう……お腹はいっぱいだよ…

—————  
私です…もう……お腹はいっぱい…

ハデス  
もう一度…もう一度…食べたい…と…思った事はあるんだ

—————  
あなた好みの味ではありませんでした

ハデス  
あの頃は…若かった…でも…若さという言葉でまとめるのは、  
きつと…ずるいのだろうなと、今なら思うよ

—————  
大人になりましたね

ハデス  
断捨離という言葉もあるのでね、不要な物は処分したよ、進むために  
—————  
進めたのなら、よかったです…でも…ちゃんと食べてますか？

ハデス 何度…言わせる気だ…どうせなら、濃いものもいい、

刺激のあるものもいい、刺激を求めている…求めて…いたんだ

少しだけ、心配していました

ハデス 少し…少しかい…でも…心配させて…いたんだね…

次から次へと、刺激を…求めちゃうんだもん…

ハデス 味なんか…感じなくなるくらい…とても薄くて…それでも…それでも…

優しい味だった…今なら…今なら…

もう、時間が…経ち過ぎてしまいました

ハデス 賞味期限切れ…かい？

お出しするには…少し…心配で…

ハデス 少し…少しかい…それでも…君は捨てずにいてくれたんだね…

……時間です……処分しましょう…

ハデス うん…ごめんね…せっかく作ってくれていたのに…

あの時も…こう言えばよかったのか…

もったいないなあって…何度も言ったんですけどね

ハデス そうだね…もったいない事をしたよ

一つだけ、私もいいですか？

ハデス うん…あ、いや…怖いな……怖いけど…どうぞ…

べーっだ！

……………

M…地中海サウンド アトランティスの風

ハデス ハハ、ハハ、ハハハ……大したものだな…VRゴーグル、プラトン

いささかの時を楽しむ事が出来た。

これでまた、始まりへと進める…まだまだ…進めるというものだ。

プラトンよ、悠久の時間をとほほどいた賢人よ、私も最後に一つだけ、

AIの進化に敬意を表し、聞いてもよいだろうか

私はこれでも無口な方でね、できれば一言で済ませたいのだよ

「ありがとう、と、ごめんなさい」を一つにまとめた言葉があれば

教えて欲しい

その言葉があれば、誰一人、13月の街をさ迷う事などないだろう

その日が来るまでは、どうか、13番街よ

皆を…今日のような優しさで包み込んでおくれ…いつの日か…また…

M：テオリデアの光

追憶くお里く

おかえり

ただいま

綺麗になったねえ

全然綺麗じゃないよ

可愛くなったねえ

全然可愛くないよ

大きくなったねえ

身長だけだよ

ならもっと大きくなれる、勉強はどうだい？

全然、進まない

なんとかなるよ、なんとかするんでしょ？

なんとかするよ…じゃあ…私からも……なんとかしてよ

なんとかかあ

なんとかしてよ

こればかりはなあ、難しいなあ

ごめん、無理を言ったね

ごめんなあ

ごめんね、お休みも、大事だよね、急だったけど、でも、本当はもう、ボロボロで、もう、クタクタで、休みたかったのかなって、思った

休んで…・欲しいから

大人になったねえ

全然子供だよ

なんとかできなくてごめんね

大丈夫だよ、もう、大人だから

うんうん

もし、私がね、これから、なんとかできないような、

どうしようもないような事があったら、どうすればいい？

またおいで

来ていいの？

またおいで

もうないでしょ

またおいで

行ってもいいの？

またおいで

行っても…いいんだ

またおいで

また、来るね

綺麗になったねえ

うん…

可愛くなったねえ

うん…

大きくなったねえ

うん…

おかえり

ただいま…また来るね

いってらっしゃい

いってきます

○ポセイドニア ○番外

ポセイドニアの街は、いつだって薄い霧のような光に包まれていた

昼も夜も曖昧で、時間の輪郭がぼやけている

あの頃の映像は、いつでも変わらない

そこで過ごした時間が、僕らの見た世界

フォーカスはいつものどこかピンボケしていて、どこかあいまい

あいまいな時間、あいまいな関係、あいまいな記憶

ある人にはハッキリと写り、ある人には暗く、不必要な時間

あいまいに滞在していた、どこかピントのずれた場所

自らピントをずらしていただけなのかもしれない

流行りの映画を見に行った

どこに行こうか、何をしようか、映画でもいく？

今なら一人で行き、過ごす場所でも、誰かと一緒に出掛けていた

どこに行こうか、何食べようか、パンケーキ？

ホットケーキ？スフレ？ブランチ？

何を食べるとか言いながら、大事なものは誰と食べるかだった

誰かと過ごした時間

ピース、ハート、指ハート

映るんです、ポラロイド、写メ、自撮り

プリ行こ、プリ撮ろ、プリクラ、落書き

ずっと友、変顔、ご当地、加工

ピントは、少し、ずれていたかも

自分からズラしていただけなのかも

それを少しズラして、あえて、合わせないように

合わせ過ぎないように、少しズラして、あいまいに

それでも流れる音楽には身を任せ

音楽に合わせて、少しあいまいに

あいまいに踊っていた

その甘くてあいまいな僕たちを、その場所は照らし映し出していた

——  
僕らの脳裏に写り、描かれた光、ポセイドニアで過ごした時間

——  
この階段を下り、扉を開けた先に写る景色は僕らが見た光

○クラブ　↳ポセイドニアのダンスホール↳

M…テオリデアの記憶　ニュースクール

アルテミス　いつも一人？

プルートス　会話は曲と出来るからね

アルテミス　誰かと話さないの？

プルートス　自分と会話している

アルテミス　何それ？

プルートス　たとえばこの光、フォトグラフ、光で描かれた世界

アルテミス　夢のような世界

プルートス　そう、なら夢の中の光はどこから来た光？

アルテミス　目を閉じているのにね

プルートス　そこに光は無いはずなのに、その光景は描かれているんだ

アルテミス　どうしてだろう

プルートス　そう、どうしてだろう、なぜなんだろう

そうやって自分と会話している

アルテミス　あ、じゃあ私も今、自分と会話した

プルートス　どんな話？

アルテミス　この音はどこから来たんだろう

プルーツス 僕も考えていた

アルテミス それともう一つ

プルーツス 多分、僕も

アルテミス この人は、どこから来たんだろう

プルーツス その答えはね、僕も分からないんだ

僕の中の僕は、その答えを教えてくれない

わからないのか、忘れているだけなのか、それすらも分からない

アルテミス 少しわかった、人が人と話す理由、話したくなる理由

プルーツス その答えは？

アルテミス きっと、自分の質問に答えてくれるから

プルーツス 僕は答えられたかな？

アルテミス よくわからなかった

プルーツス やっぱりね

アルテミス でも、ちゃんと答えてくれた

プルーツス はぐらかすことも考えたよ

アルテミス でも、はぐらかさなかった

プルーツス はぐらかしたら、もう答えくれない気がした

君も、僕の中の僕も、だからはぐらかせなかった

でも、もしはぐらかす事があつたら、その時は察して欲しい

アルテミス ならその時は、忘れて踊りましょう

バタバタと倒れる人たち

いやああああ……!!

逃げろ石になるぞ!!

M：ポセイドニアの誓い

映像に映し出される蛇女のメデューサ、その眼力で石となっていく人々

光の剣を手にして戦う者達

V：メデューサ

くアクションく

光の剣で倒せるはずが、さらなるメデューサの眼力が襲い、アルテミスの石化が始まる

アルテミス

ハッキング…設定変えたなあ!ヘーラー!

ポセイドニアの地下へと続く階段、クラブで起こった

あの日の出来事

カルト教団「ゲノ・イデア」

ギリシヤ語でゲノスは血筋、イデアは真実

正当なポセイドンの血筋を主張する者達による無差別石化事件

人々は石と化し、無言の人々、帰らぬ人々

今も残るあの日の傷跡

逃げ惑う人々、私はあなたを見つけた

あなたは、光の剣でメデューサを切り裂いた

くアクションく

M…ポセイドニアの誓い(8)

V…夜明けの橋

プルーツス 無事だった？

アルテミス 無事・・・だったんだ・・・

一つ教えて欲しい、あの時、人々が逃げ惑う中、

私の動きが止まるまでの間、あなたは動かずにその場にいた

プルーツス 動かなかったんだ

アルテミス 足が？そんなはずない、あなたは私をその剣で助けた

なのに動かずにいた

プルーツス 動かなかったんだ

アルテミス そして、動かないあなただけが、攻撃を受けてはいなかった

プルーツス 動けなかったわけじゃない

アルテミス まだ…分からない…察するには、あいまいで…

それでも…はぐらかされているとは思わない

プルーツス 忘れて踊る事は難しいな…

君が、逃げるのを見届けたら、終わるつもりだった

ここで、終わらせるつもりだった

アルテミス ログアウト…するつもりだった…

プルーツス 自分には攻撃されないようにプログラムされていたのか…

よく考えたらそうだよな、そのくらいの事はされているよな

知っていたんだよ、知ってここに来た、好きだったからね、この場所が

アルテミス　いつも、一人で

プルートス　この場所が選ばれたから、ここで終わるつもりだった  
抜け出して、抜け出せるような場所じゃないから

アルテミス　あなたは…

プルートス　ゲノ・イデア

アルテミス　カルト…教団

プルートス　僕の父は、その総裁

アルテミス　教祖の…息子…

プルートス　なぜだろう、また会えたような気がする……なのに…

こんな…出会いは…ここから先は…はぐらかしようがない…

ここで、お別れ…

アルテミス　バカですねえ…

プルートス　え？

アルテミス　バカかよ、バカなんですか？私もバカだなあ

なんでこんな事が分からなかったんだろう

眩しかったんですよ

プルートス　はい

アルテミス　朝日が

プルートス　はあ

アルテミス　朝日が、眩しかったの、それだけ、勘違いすんなよ

プルートス　してないよ

アルテミス　あなたはどこへ行くこうとしていたのですか？

プルートス　え…実家…

アルテミス　バカだなあ、バカかよ、バカなんですか？

プルーツス バカバカいうなよ

アルテミス だってバカなんだもん

プルーツス 意味わかんねーし

アルテミス わかんないからバカ

プルーツス わかんないんだもん、わかんないんだから教えてよ

アルテミス あなたのおうちは

プルーツス ゲノ・イデア

アルテミス はあ…

プルーツス カルト教団だよ

アルテミス おとうさんは？

プルーツス その総裁

アルテミス うん、だからなに？

プルーツス え？

アルテミス だからなに？なめてんの？

プルーツス なめてねーよ

アルテミス それが何なの？だからなんなんですか？って言ってるの

プルーツス その二世なんですよねえ？でも抜きたいんですよねえ？

アルテミス それが難しいって言ってるの

プルーツス どの家だって難しいわ！簡単な事じゃねーわ

アルテミス 宗教関係ねーから、カルト関係ねーから

プルーツス 何かツコつけてんの？ボンボンか、一緒だっつーの

アルテミス もうね、ピントあったわ、もうね、フォーカスドンピシャで合ってる

プルーツス 合わせた、合わせたらあとは現実があるだけ。

アルテミス あのねえ、家を出るのは、誰だって覚悟いるっての

プルーツス テロリストなめんな！次も誰かが狙われるんだよ！

アルテミス 光の剣！

プルーツス 白刃取り！…ちょっと本気だったろ

アルテミス ちよっとだけね、本気なら殺ってるわ、こっちだってこうやって戦って

きたんだよ、そんな時代なの、そんな世界を生きてるの

それが現実なの、そこにピントを合わせて生きるか、ぼかして生きるか

違いはそれだけ、もうピント合っちゃったんで、合わせたんで

よろしく

プルーツス よろしくって…

アルテミス そこに連れていけって言うてるの、行くんでしょ？

連れてって、連れてけ！

プルーツス 一つ聞いていい？

アルテミス はい

プルーツス 何がお前をそうさせるの？

アルテミス まあ、沈ませたくないとか、いろいろあるんだけど、

やっぱり感情の方が勝つか

多分そこにね、嫌いな奴がいるから一発かましたい

プルーツス 俺はそれに付き合わされるって事で、OK？

アルテミス それに付き合ってるってんの、OK？

プルーツス お、おう

何その顔？だっさ…まあいいか、○○▽☆ってくれたしね

プルーツス 何？

アルテミス ○○▽☆ってくれたしね

プルーツス 何て？聴こえない

アルテミス 約束・・・約束！守ってくれたしね…って…言ったの！

ブルートス な、泣くほどの事？

V::約束の橋

M::テオリディアの光

それはきっと光で描かれた時間

ピントは少しずれていたかもしれない

ピントを合わせれば、そこからは現実となる

ピントを合わせたら、僕らは一つ大人になる

いつも、あの曲が流れていた

いつでも、あの曲が流れていた

いつだって、あの曲が流れていた

M::ポセイドニアの誓い(5)

↳ソードアクション

それから向かったのはゲノ・アイデアの本部があるポセイドニアの

アクロポリス。

観覧車の見える迷宮アトラクションがシンボルのアミューズメント

パークでもある。

そこで体験型の迷宮デートを楽しんでいたらゲノ・アイデアの幹部で

あるミノタウロスが現れた。

――  
迷宮といえばミノタウロスだという事を初めてのデートに  
浮かれてすっかり忘れていた、しまったしまったテへ

――  
そこでなんとか牛野郎のミノタウロスを撃破

――  
次はあの観覧車に乗って二人でポセイドニアの景色を眺めた

――  
観覧車が一番高い場所に行った時に少し沈黙になった後にキスをして  
手をつないで下りる予定だったんだけど

――  
多分向こうはそのつもりでソワソワしてたと思う

――  
実際はその前に、観覧車に爆弾を仕掛けたという情報が入り

――  
観覧車爆破テロ事件に巻き込まれたのが災難だった

#### M：ポセイドニアの残像（4）

――  
他にもいろんなテロに合いながらも、なんとか乗り越えて

――  
アトランティスの滅亡を防ぐために戦い続けるメタバースでの

VR体験が、この光で描かれた物語

#### M：ダンス

